



2018年6月29日

～NCB九州活性化ファンド～

「株式会社アイキューブドシステムズ」への投資決定について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、「NCB九州活性化ファンド」（以下「本ファンド」）において、「株式会社アイキューブドシステムズ（代表取締役 佐々木 勉）」（以下「当社」）の第三者割当増資の引受けを行いましたので、お知らせします。

当行は、地域金融機関として、本ファンドを通じて今後の成長に向けた確かな事業性を有する九州の大手・中堅企業に、資本であるエクイティ・優先株や劣後ローンなどのメザニンファイナンス等の多様な金融サービスを提供することで、地域経済の更なる活性化を積極的に支援してまいります。

記

1. 対象企業の概要

会 社 名	株式会社アイキューブドシステムズ
所 在 地	福岡市南区大橋2丁目1-1
代 表 者	代表取締役 佐々木 勉
設 立	2001年9月27日
事 業 内 容	モバイル管理ツール「CLOMO」の開発・販売
投 資 形 態	第三者割当増資
金 額	150百万円

2. 投資の理由

(1) モバイル管理ツール開発・販売のパイオニア

当社は、2010年日本で初めて法人向けモバイルデバイス管理ツール「CLOMO」iOS対応版の販売を開始し、エンタープライズモビリティ管理^{※1}市場で7年連続シェア No.1^{※2}を獲得しており、多くの企業・学校・自治体等での導入実績を有しています。

※1 法人の業務利用の携帯電話等の携帯端末が安全に利用できるよう、専用管理システムで統合的・効率的に管理すること

※2 出展：テクノ・システム・リサーチ「2016-2017年版 PC資産管理/モバイル管理市場のマーケティング分析」

(2) 安定した事業基盤と今後の成長性

当社は、高い利用継続率を背景に安定した事業基盤を確立しています。今後、ビジネスの場におけるモバイル端末の利用拡大が予測される中、働き方改革等の生産性向上に寄与する管理ツールとしての利用も見込まれており、大きな成長が期待されます。

(3) 地域経済の活性化

当社へ成長資金を供給し、財務基盤の強化を行うことで、地域経済の活性化及び雇用の創出に繋がることを期待されます。

以 上

参 考

『NCB九州活性化ファンドについて』

本ファンドは、多様な成長資金の供給により、地域経済の活性化・雇用の創出に資する地場企業の支援を目的に、株式会社地域経済活性化支援機構（代表取締役社長 林 謙治）、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 渡辺 一）と共同出資により設立しました。

1. ファンドの概要

名 称	NCB九州活性化投資事業有限責任組合
設立日	2015年1月31日
ファンド総額	50億円
無限責任組合員 (GP: General Partner)	NCBキャピタル株式会社
有限責任組合員 (LP: Limited Partner)	株式会社 西日本シティ銀行 株式会社 地域経済活性化支援機構 株式会社 日本政策投資銀行

2. 運営会社（GP: General Partner）の概要

名 称	NCBキャピタル株式会社
設立日	2015年1月5日
株 主	株式会社 西日本シティ銀行 株式会社 地域経済活性化支援機構 株式会社 日本政策投資銀行 株式会社 ドーガン
代表取締役	石田 保之（株式会社NCBリサーチ&コンサルティング代表取締役）

3. ファンドスキーム図

